

2026年度 FinCity Global Forum及び Tokyo Asset Management Forumの開催等について

2026年7月16日
FinCity.Tokyo事務局

目 次

1. [委託の背景](#) 3
2. [委託内容](#) 4
3. [契約、受託者選定の方法等](#) 12
4. [提案書、プレゼン動画の作成方法等](#) 13
5. [当面のスケジュールイメージ\(予定\)](#) 14
6. [支払い方法・業務履行にあたっての留意点](#) 15
7. [権利の帰属](#) 16
8. [親族関係に関する申告の要請](#) 17
9. [契約候補者選定にあたって評価する項目、要素、配点等](#) 18
10. [Appendix](#) 20

1. 委託の背景

一般社団法人東京国際金融機構(以下「FinCity.Tokyo」)は、金融プロモーション活動の一環として、国内外への情報発信を行っている。2026年度は、同機構の旗艦イベントであるFGF及びTAMFの企画・運営案について、単一のRFPで一括募集することにより、一体的かつ効率的・効果的な事業運営につなげる。

● Fincity Global Forum(FGF)

2019年度より、FCTが主催する旗艦イベントとして毎年開催している。本フォーラムは、資産運用の高度化および「国際金融都市・東京」構想に関する認知度・理解度の向上を目的としている。日本市場に関心を持つ海外の金融関係者等に向けて、国内の最新動向やモメンタムを継続的に発信しており、東京を代表する金融フォーラムとして位置づけている。

● Tokyo Asset Management Forum(TAMF)

2023年度より、FCTは新興独立系資産運用業者(EM)の普及促進を目的とした「EM Showcase」を実施している。選定されたEMを本フォーラム(TAMF)にて紹介するとともに、国内外のアセットオーナーとのマッチングを促進している。FinCity Global Forum(FGF)と同日に開催することで、FCTの旗艦イベントとして一体的な情報発信を行っている。

1. 委託内容

【委託する業務内容】

FCTが実施する以下の金融プロモーション活動に係る業務
(1) FGF及びTAMF(以下「イベント」という。)の企画・運営及びこれに附随する業務
(2) イベント登壇者・参加者間の交流を促進するレセプションの企画・運営及びこれに附随する業務

項目	Fincity Global Forum (FGF)	Tokyo Asset Management Forum(TAMF)
目的	国際金融都市・東京のプロモーション ・東京の「今」がわかる、東京の金融都市としての魅力発信 ・東京を代表する国際金融イベント ・成果発信と次なるアクションの促進 ・会員、業界、海外との交流・対話促進	新興独立系資産運用業者(EM)の普及促進 ・EMの認知度向上 ・EMと国内外アセットオーナー(AO)とのマッチング ・次世代EMの育成・創出
企画の方向性	・時宜を得たテーマ(地政学リスク、AI等) ・東京市場のリアルが伝わるコンテンツ ・今後の政策提言につながる問題提起 等	・海外AOのEM投資実態調査結果の共有(AOサーベイ活用) ・AOとEMのマッチング ・EM Showcase公表 ・AOによるパネルディスカッション
主なターゲット層	・FCT会員企業 ・国内外AO、資産運用会社 ・海外の金融機関、進出検討企業、連携都市 ・メディア、有識者、金融関係者	・国内外AO ・国内外EM ・資産運用会社 ・政策・規制当局関係者
数値目標(目安)	実参加者数:1300名(昨年度実績の10%増) ※共通 海外参加者数:325名(実参加者数の25%)	実参加者数:1300名(昨年度実績の10%増) ※共通 国内外AO参加者数:50名以上(参加者の15%程度)

2. 委託内容

【提案を求める事項】

イベント及び当日レセプションの会場、企画、登壇者、運営方法等

【提案に当たっての条件(イベント)】

【日時・会場等】

- 実施日は2027年3月3日(水) (タイムスケジュール案は別紙参照)
- 申込・受付時の手続、属性表示を参加者が簡易かつ円滑に行える仕組みを構築すること
- 会場は原則「KABUTO ONE」(東京都中央区日本橋兜町7-1)とし、イベントの趣旨を踏まえたより適した会場が考えられる場合は提案に盛り込むこと
- 【必須要件】 収容数300名程度、控室3室程度、事務局用控室1室、取材・撮影スペースの設置

【企画内容】

- イベントの目的、テーマ、ターゲット、タイムスケジュール(例)を十分に踏まえ、国際金融都市・東京の魅力を発信するとともに、東京市場に対する国際的な注目をさらに高め、東京のブランド価値を向上させる内容とすること
- イベントの目的を踏まえた最重要メッセージの具体化、および参加者の行動変容を促すための効果的なアプローチ手法について、FCTと綿密な事前検討を行うこと
- 数値目標及び事業目的達成のため、明確な仮説を構築した上で、効果的な広報戦略を提示すること
- セッションのスムーズな進行や聴衆の理解を促すため、適切な司会進行の体制を構築すること
- 記録写真及び記念撮影を円滑に実施するとともに、撮影及びイベント全体のビジュアルの質と統一感を保つこと
- 昼タ2回+休憩時間に、会場参加者の参加を想定したネットワーキング(軽食・飲料の提供含む)を実施すること

2. 委託内容

【企画内容】

- Fincity Global Forum (FGF)
 - 目的を踏まえ、国内外金融関係者、FCT会員、行政関係者等の関心を惹き、参加を促す企画及び登壇者を提案すること
 - 「Japan FinTech Week」及びFCTが行う「金融系外国企業発掘事業」を踏まえ、国内外フィンテック関係者との対話促進及びネットワーク形成に資するセッションを企画・提案すること
 - FCTが主催する「クロスボーダー決済のデジタル化に関する有識者会合」と連携したセッションを設けること
 - 海外ゲスト(海外金融関連機関の意思決定層等)が登壇するセッションを設けること
 - セッションの企画手法は、ピッチ、対談、パネルディスカッションなど、目的達成の観点から自由に提案すること
 - FCT会員が関与できる仕組みを設け、参加者間のネットワーク形成や将来的な連携につながる機会を創出すること
- Tokyo Asset Management Forum(TAMF)
 - 「EM Showcase」を必須コンテンツとするとともに、ターゲットである国内AOの関心を惹く内容とすること
なお、「EM Showcase」の登壇者はFCTが選定するため、受託者が候補者を提案する必要はない
 - 「EM Showcase」以外の登壇者に関する候補者の提案については、再委託も可能とする
 - 海外アセットオーナーが会場で登壇するセッションを設けること
- TAMF/FGF間のネットワーキングとして、登壇者、関係者等を対象にランチネットワーキングを実施すること(会場アクセスを踏まえ、別途場所を設けることも可)。招待制とすることで、参加者属性を一定程度限定し、交流しやすい空間を創出すること。また、挨拶の機会を設けるなど、参加者間の関係構築を促す企画を提案すること。関係構築を促す参加者属性の可視化についても提案を行うこと。受付混雑が生じないよう、招待対象の事前案内、受付時の照合精度、受付及び開催中の導線設計を適切に行うこと

2. 委託内容

【費用・運営条件】

- 会場借り上げ、配信、通訳、登壇者への謝礼、飲食、海外ゲスト招聘(航空券、宿泊、手配調整業務等)、出欠管理、個別ロジ資料作成、当日運営(来賓挨拶、進行管理、司会)等に係る費用は全て委託料に含み、受託者からの直接支払とすること
- 海外ゲストの招聘に係る企画、連絡調整、手配等の実施にあたっては、具体的な人数および選定について、事前に委託者と協議の上、決定すること
- オンライン登壇者がいる場合は、事前接続テストの実施及び設備環境の整備を行うこと
- 開催形式は、会場及びオンラインのハイブリッド開催とし、日英同時通訳をつけること
- 日英同時通訳は、会場の同時通訳ブース設置及び日英2チャンネルのオンライン配信を行うこと、通訳話者はAクラスで類似イベントでの実績がある者とする
- 運営方法の提案に当たっては、トラブルや事故のない適切な運営を確保することを前提に、実施の効果を最大化するための内容・実施体制を提案すること。また、効率性やコストの観点も踏まえた提案とすること
- 想定される運営事項は別紙「運営に関する事項」のとおり

【提案に当たっての条件(レセプション)】

【日時・会場等】

- 実施日は2027年3月3日(水)(タイムスケジュール案は別紙参照)
- 開催形式は、会場でのリアル開催とし、必要に応じて日英同時通訳を付帯すること
- 参加は招待制とし、100名程度を見込むものとする
- 申込・受付時の手続を参加者が簡易かつ円滑に行える仕組みを構築すること
- 会場は原則「KABUTO ONE」(東京都中央区日本橋兜町7-1)とし、イベントの趣旨を踏まえたより適した会場が考えられる場合は提案に盛り込むこと

【企画内容】

- FCT会員および国内外金融機関関係者等との連携を強化し、活発な交流を生み出すような会場設営・運営を行うこと
- FGF及びTAMFの企画との連動性や相乗効果を高める観点を盛り込むとともに、参加者間の関係構築を促す企画を提案すること
- スムーズな進行や聴衆の理解を促すため、適切な司会進行の体制を構築すること
- 招待者の提案にあたっては、FCT会員企業関係者、FCTの事業活動に関連する公官庁関係者、オピニオンリーダー、FGF及びTAMF登壇者を含めることとし、さらにそれ以外の国内外金融関係者も含めて提案すること

【費用・運営条件】

- 会場借り上げ、配信、通訳、登壇者への謝礼、飲食、海外ゲスト招聘(航空券、宿泊、手配調整業務等)、出欠管理、個別ロジ資料作成、当日運営(来賓挨拶、進行管理、司会)等に係る費用は全て委託料に含み、受託者からの直接支払とすること
- 要人が多く参加するイベントとして、高品質かつ旗艦イベントにふさわしい飲食とすること
- 運営方法の提案に当たっては、トラブルや事故のない適切な運営を確保することを前提に、実施の効果を最大化するための内容・実施体制を提案すること。また、効率性やコストの観点も踏まえた提案とすること

2. 委託内容

【タイムスケジュール(例)】

2027年3月3日(水)AM



2027年3月3日(水)PM



2. 委託内容

【タイムスケジュール(例)】

時間	セッション	登壇者イメージ
9:00～ 9:05	開会挨拶	FinCity.Tokyo
第1部 Tokyo Asset Management Forum(TAMF)		
9:05～ 9:20 9:20～10:40	基調講演 EM Showcase	金融庁 EM(5社程度)
10:40～10:55	休憩	
10:55～11:40 11:40～12:05	パネルディスカッション パネルディスカッション	国内大学 等 海外アセットオーナー、ゲートキーパー等
12:05～13:15	ランチネットワーキング	
第2部 Fincity Global Forum(FGF)		
13:30～13:50 13:50～14:30 14:30～15:10	基調対談 パネルディスカッション パネルディスカッション	FinCity.Tokyo、海外ゲスト 学識経験者、有識者 海外アセットオーナー、海外運用会社 等
15:10～15:25	休憩	
15:25～16:05 16:05～16:45	パネルディスカッション パネルディスカッション	海外フィンテック企業 等 海外ゲスト 等
16:45～16:50	閉会挨拶	FinCity.Tokyo
16:50～18:30	レセプション	

【運営に関する事項(予定)】

● 事前準備関係

1. 全体の企画立案
2. 統括責任者、技術責任者等の設置
3. 連絡・調整
 - a. イベント:会場600名程度、オンライン700名程度
 - b. ランチネットワーキング:100名程度
 - c. コーヒーブレイク(昼タ2回):各200名程度
 - d. レセプション:100名程度
4. イベント広報・告知(記事広告、SNSコンテンツの発信などメディア活用等含む)、集客管理
5. イベントWebページの作成(ドメイン及びWebサーバ管理、申込フォーム等の準備、個人情報の適正管理)、SNSコンテンツの作成
6. MC、登壇者、後援団体等との連絡・調整・準備
7. 進行マニュアル(個別ロジ資料含む)、配布物、アンケート等の作成
8. 事前リハーサル、バックアップ体制の整備、英語対応の当日案内等の準備

● 当日運営関係

1. イベント進行管理(日英同時通訳、司会進行含む)
2. 受付、来場者対応(入場証、通訳レシーバー管理)
3. オンライン配信(モニター、配信スクリーン、照明音響)
4. 後日広報・報告書用写真撮影、動画撮影
5. ランチネットワーキングの運営

● 当日運営関係(左より続き)

7. コーヒーブレイクの運営
8. レセプションの運営
9. 緊急時対応

● 事後整理関係

1. 開催内容の分析(オンライン・オフライン共にアンケート集計、参加者属性分析等)、開催報告書の作成・提出(翌年度のイベント開催に向けた改善点を明確にし、TAMFとFGFで2部構成とすること)
2. イベント採録記事の作成(メディア活用等含む)※各制作物は原則、日本語・英語での制作を想定
3. SNS用動画・画像コンテンツ作成(記録写真、ダイジェスト動画等)
4. 投影資料、当日収録映像等のアーカイブ配信
5. 参加申込者等の情報を終了後、外部媒体で納品

● その他

1. 上記に挙げた事項以外にも、トラブルや事故のない適切なイベントの運営、ネットワーキングの運営を確保することを前提に、実施の効果を最大化するための運営方法、ロジの内容、実施体制を提案すること。また、効率性やコストの観点も踏まえた提案とすること
2. 上記に挙げた事項について、海外からの参加者に対応するため、英語での対応・案内が必要となる場合がある。詳細はFCTと別途協議すること
3. 申込者等の個人情報管理は適正に行い、漏洩事故等発生の際の緊急連絡体制やその対応方法についてあらかじめ委託者と協議を行い、事前に承認を得ること

3. 契約、受託者の選定方法等

【契約期間・金額等】

- 契約期間 : 契約締結日～2027年3月31日
- 委託金額 : 2,850万円(税込)
- 受託者選定方法 : プロポーザル方式
- 評価 : 提案内容、経費積算書の内容を総合的に判断して、最も優れた1社を選定
- 納品物 : 報告書(アンケート集計、参加者属性分析などの統計データ等を含む)

* 提案書には、本RFP記載の内容が確実に実現できる運営体制を盛り込むこと。内容の専門性に鑑み、外部の専門家等の関与も積極的に検討すること。特に、TAMFの運営についてはFCTのEMP事業の一環として、効果的な事業遂行に資するように留意すること

4. 提案書、プレゼン動画の作成方法等

【提出が必要なもの】

1. 本RFPに係る提案書
2. 本RFPに係る経費積算書
3. 上記提案書に係るプレゼン動画

【作成方法】

- 提案書
 - 本RFP記載の委託業務の内容の全てについて提案を行うこと
 - 日本語で作成すること
 - 書式、分量は任意とするが、提出時はPDF形式とすること
- 経費積算書
 - 本RFP記載の委託業務の全てについて実施するために必要な経費を見積もること
 - 見積総金額について、項目ごとの内訳を示すこと
- プレゼン動画
 - 提案書記載の提案内容について、審査員向けに分かりやすく日本語で説明すること
 - 説明者は任意とする
 - 形式はmp4形式とし、時間は30分以内とする

【提出方法】

- 以下の提出先までメール、大容量ファイル送信サービス等により提出すること
- 提出後、別途メールまたは電話で提出が完了した旨を事務局に連絡すること
(提出先) FCT事務局 メール: contact@fincity.tokyo 電話: 03-5614-0063

【提出期限】

2026年8月6日(木)12:00

5. 当面のスケジュールイメージ(予定)

2026年

- 7月16日(木)正午 : RFP公示
- 8月 6日(木)正午 : 提案書提出期限
- 8月中旬～下旬 : 事業者選定(審査会)
- 審査会以降 : 契約締結、今後の進め方等の確認
- 9月～12月 : イベント内容の調整、登壇者への依頼等
- 12月 : プレスリリース、記事広告掲載、SNSによる広報開始

2027年

- 1月～2月 : 最終調整
- 3月 3日 : 2026年度FGF及びTAMFの開催
- 終了後 : 採録記事、アーカイブ配信、アンケート集計等
- 3月22日 : 報告書提出

6. 支払方法・業務履行にあたっての留意点

- 契約に関する納品物(業務の最終報告書等)の提出後、2026年度末までに支払う。
- 本事業の企画・運営にあたっては、無理のないスケジュールを立案の上、適切な進行管理を行い、期限を遵守するとともに、確実に業務を執行すること。
- 本事業を円滑に推進するため、事業の実施方針や進め方、技術的対応等について、FCTと十分に調整を図るとともに、FCTから申し出があった場合には、速やかに本委託業務の進捗状況を報告すること。
- 契約金額には本業務の履行にかかる一切の費用を含むものとし、金額的に実施不可能な提案は行わないこと。
- 本事業の提案・実施に当たり知りえた情報については、他の目的で使用し又は第三者に開示しもしくは漏洩してはならないものとする。本事業終了後も同様の取扱いとする。

8. 権利の帰属

- この仕様書に基づく業務により、作成された作成物に係る著作権の全ては、FinCity.Tokyoに帰属するものとする。受託者は、FinCity.Tokyo及びその指定する者に対して成果物の著作権者人格権の行使をしないこと。
- 作成等に当たり第三者の著作物を利用する場合には、当該第三者から受託者が適切な許諾を得ておくこと。なお、委託完了後もFinCity.Tokyoが無償で著作物を利用できるようにすること。
- 作成等に当たり、他者の著作権を含む知的財産権、肖像権その他のいかなる権利も侵害しないこと。万一他者の権利に抵触した場合は、受託者の責任と費用をもって適正に処理すること。

問い合わせ先
一般社団法人東京国際金融機構(FinCity.Tokyo)
メール:contact@fincity.tokyo

9. 親族関係に関する申告の要請

- 貴社の役員又は役員以外で本件への応募の意思決定に関与した方に、一般社団法人東京国際金融機構の役員（理事及び監事）との親族関係があるときは、契約候補者となった場合、その旨の申告をお願いいたします。
- 申告すべき「親族」の範囲は「配偶者、生計を同一とする者（未成年者の子を含む）」を最低限とし、それ以外の親族についても、知りうる限りにおいて該当があれば申告いただきます。
- 親族関係の有無を理由として、審査において不利益な取扱いをすることはありません。

10. 契約候補者選定にあたって評価する項目、要素、配点等

評価項目(各項目10点満点で採点)	素点	ウェイト	配点
①イベント運営に資する経験や知見、提案の具体性、経費面からの実現可能性	1～5	x2	10
②金融や資産運用分野における知見や専門性、FCTのミッションへの理解度の深さなど	1～5	x8	40
③国内外の広報や集客面における提案の具体性	1～5	x4	20
④テーマ設定や提案する登壇者等の適切性	1～5	x4	20
⑤その他、企画提案における独自性など、評価すべき点	1～5	x2	10
合計点	-	-	100

審査要領

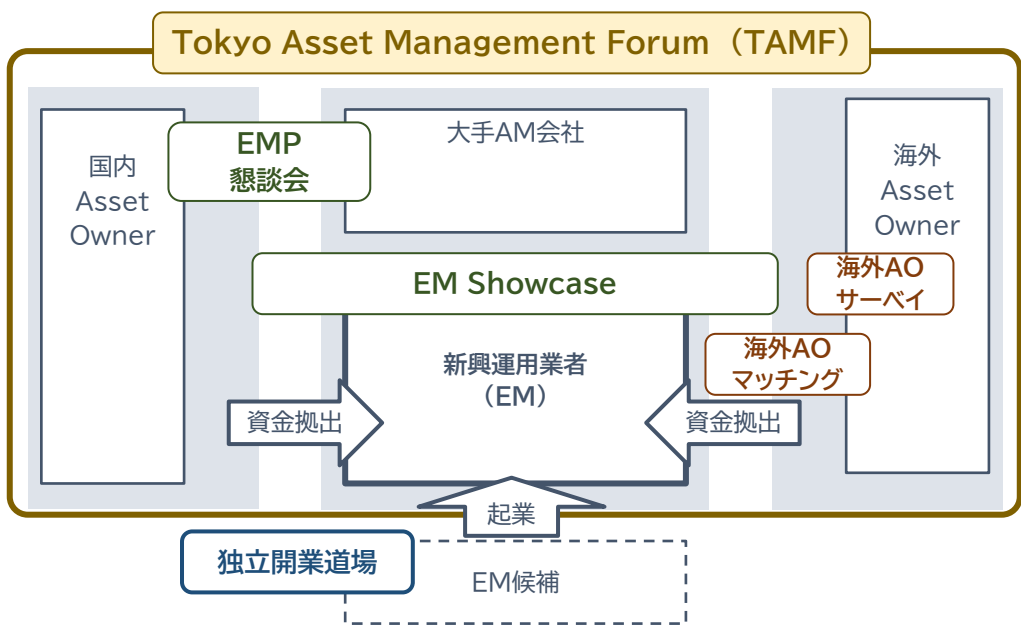
1. P18記載の審査項目について、審査員が採点を行う。
2. 各審査員は、採点の合計得点が最も高い提案者に投票を行い、得票数が最も多い提案者を契約候補者とする。
3. 得票数が最も多い提案者が複数あるときは、全審査員の採点を合計した総合計得点が最も高い提案者を契約候補者とする。
4. 上記3の場合で、総合計得点も同一の提案者が複数あるときは、当該提案者の中から、審査委員長が契約候補者を選定する。
5. 契約候補者と契約できない事由が生じたとき(辞退など)は、当該候補者を除く提案者について、上記と同様の投票を行い、得票数が最も多い提案者を契約候補者とする。
6. 審査員の採点の平均が「2」未満の審査項目がある提案者は、契約候補者としな
い。提案者が一者のみの場合も同様とする。

Appendix

EMP事業とTokyo Asset Management Forumの位置づけ

- EMP事業は新興資産運用業者(EM)の市場参入を促進し、国内資産運用業の多様化・高度化を促進する事業。TAMFはこのEMP事業の趣旨に沿って実施
- FGFでは国際金融都市・東京構想などに関連する幅広いテーマを取り上げてプログラムを構成するが、TAMFにおいては特にEMPの認知度向上を目的としているため、アセットオーナーやアセットマネージャーの関心を引く内容が求められる。(例:海外アセットオーナーの登壇、国内EMPプログラムの実例紹介等)

EMP事業の全体像



1 主要プレイヤーが一堂に会するフラッグシップイベント

Tokyo Asset Management Forum (TAMF)

EMPの認知度向上及びEMを始めとする国内資産運用者と機関投資家とのマッチング機会の創出

2 国内EMと海外AOとの架け橋

海外AO マッチング

EMと海外AOのマッチング機会創出

海外AO サーベイ

海外AOに対するEM投資の実態調査

3 国内EMへの資金拠出を促進するための施策の検討・実施

EMP懇談会

「AOからEMへの資金拠出」を後押しするための施策の具現化。

EM Showcase

注目に値する国内EMを見える化して紹介することで、EMの認知度向上を促進

■ FYI: 次なる国内EMの創出と育成(東京都が実施)

独立開業道場

先輩EMや専門家による実務的な情報提供を通じた、次世代EMの独立・開業促進

2025年度開催実績

【Tokyo Asset Management Forum 2026】

- 日時:2026年2月5日 午前
- 主催:FinCity.Tokyo
- 目的:海外AOとのマッチング、独立開業支援、EM Showcaseを通じた国内エコシステムの循環
- 参加者:国内外の新興運用業者、アセットオーナー、資産運用会社等
- 参加者数:1,182名(会場 495名、オンライン687名)
- 開催方法:ハイブリッド開催(KABUTO ONE)
- 詳細
:<https://events-fincity.tokyo/fgf-tamf/2026/>

【FinCity Global Forum 2026】

- 日時:2026年2月5日 午後
- 主催:FinCity.Tokyo
- テーマ:国際金融都市・東京の『復原力』(Resilience)
- 参加者:アセットオーナー、機関投資家、政策・規制当局関係者、メディア等
- 参加者数:1,182名(会場 495名、オンライン687名)
- 開催方法:ハイブリッド開催(KABUTO ONE)
- 詳細
:<https://events-fincity.tokyo/fgf-tamf/2026/>

※同日開催のため、参加者数は両イベントの合算値

Tokyo Asset Management Forum プログラム

時間	テーマ・内容	登壇者(敬称略)
9:00-9:05	開会挨拶 Opening remarks	FinCity.Tokyo 専務理事 森田 宗男
9:05-9:15	資産運用立国の実現に向けた取組	金融庁 伊藤 豊長官
9:15-9:25	EM Showcaseの紹介 Introduction of EM Showcase	FinCity.Tokyo シニアアドバイザー 石田英和
9:25-10:40	EM Showcase(自社紹介プレゼン)	- グロースパートナーズ 代表取締役 古川 徳厚 氏 - Dears CAPITAL パートナー 鈴木 絵里子氏 - D3 LLC マネージング・パートナー 永田 智也 氏 - カンフォーラ・キャピタル 代表取締役CEO兼CIO 竹中 佑旗 氏 - Funds Startups CEO 前川 寛洋氏
10:40-10:55	休憩(EM Showcase Photo session)	
10:55-11:40	Panel discussion:エマージング・マネージャーへの投資判断ー ファミリーオフィスと機関投資家の視点 ー	- チャートウェル・ファミリー・パートナーズ シニアアドバイザー ダニエル・ジム氏 - カッター・ホールディングス・ファミリーオフィス 投資マネージャー レオ・ラム氏 - ルポフ／ステューブンス・ファミリーオフィス 副社長 ケイ・マキシ氏 - TIFFインベストメント・マネジメント 投資ディレクター ジュリア・ザン氏 - モデレーター: ビジュアル・アルファ プロジェクト・コンサルタント スカーレット・リー氏
11:40-12:25	日本版EMPの現在地	- インベストメントLab 代表取締役 宇根 尚秀氏 - かんぽ生命保険 専務執行役／東京国際金融機構 理事 春名 貴之 氏 - 産業革新投資機構 執行役員 ファンド投資室長 秦 由佳氏 - 柏総合研究所 代表取締役 辻本 臣哉氏
12:25-13:45	Lunch networking	

Fincity Global Forum プログラム

時間	事項	テーマ・内容	登壇者(敬称略)
14:00-14:05	開会挨拶	—	小池 百合子(東京都知事)
14:05-14:45	基調対談	グローバル地殻変動時代の 国際金融センターの連携	中曽 宏(FCT)×Oliver Behrens(Frankfurt Main Finance)
14:45-15:35	パネル①	国際的なマクロ環境と 国際金融センターとしての東京のストラテジー	Robert Kahn(Eurasia Group)、進藤 達(国連合同職員年金基金)、本田 桂子(早稲田大学ビジネススクール)、土井 正巳(クレアブ)、アルベルト 田村(モルガンスタンレー、FCT理事:モデレーター)
15:50-16:25	ピッチ	Attraction U(金融系外国企業発掘誘致事業)誘致企業	FCTが誘致してきた企業から5社登壇:Select Equity社、Alpha Square Group社、Fin Capital社、KBRA社、Linnovate社
16:50-17:40	パネル②	国際金融センターとしてのクロスボーダー決済のデジタル化の意味: 趨勢と展望	Emmanuelle ASSOUAN (Banq de France)、Alan Lim (Monetary Authority of Singapore)、上野 義明(三菱UFJグループ、FCT理事)、河村 謙(Tradewaltz)、井上 哲也(野村総研:モデレーター)
17:40-18:30	パネル③	日本でインフラ投資を離陸させるための条件とは	伊藤 佳代(NTTリミテッド・ジャパン)、豊田 祐介(デジタルグリッド)、小野 泰宏(ディープストーン・パートナーズ)、服部 経治(FCT理事:モデレーター)
18:30-18:40	基調講演		片山 さつき(財務大臣)※ビデオメッセージ
18:40-19:30	特別セッション	新たな投資資産としてのスポーツ・エンタメ: 金融市場との融合戦略	Lisa Johnson(エルドリッジ・キャピタル・マネジメント)、宮川 暁世(日本政策投資銀行)、山本 航平(X&KSK)、有友 圭一(モデレーター)
19:30-19:35	閉会挨拶	一日の締めくくり	小森 敬介様(QUICK、FCT理事)

<参考資料> FinCity Global Forum関連のウェブサイト

第1回 2019年度 2020年3月19日

- 募集 日本語/英語サイト:<https://events.nikkei.co.jp/24012/>
- サマリー動画 <https://www.youtube.com/watch?v=9c4FtDMcANY>
- セッション動画 日本語・英語:<https://www.youtube.com/@FinCityTokyo/videos>

第2回 2020年度 2021年2月2日

- 募集 日本語:<https://events.nikkei.co.jp/33327/> 英語:<https://events.nikkei.co.jp/34109/>
- サマリー動画 <https://www.youtube.com/watch?v=wf9qbSp7F2Y&t=153s>
- セッション動画 日本語・英語:<https://www.youtube.com/@FinCityTokyo/videos>

第3回 2021年度 2022年2月2日

- 募集 日本語:<https://events.nikkei.co.jp/44541/> 英語:<https://events.nikkei.co.jp/44622/>
- サマリー動画 <https://www.youtube.com/watch?v=H9GO4vC68tQ>
- セッション動画 日本語・英語:<https://www.youtube.com/@FinCityTokyo/videos>

第4回 2022年度 2023年2月2日

- 募集 日本語:<https://financial.jiji.com/seminar/20230202/>
英語: <https://financial.jiji.com/seminar/20230202/en/>
- サマリー動画 <https://www.youtube.com/watch?v=UubHlH8UTLs>
- セッション動画 日本語・英語:<https://www.youtube.com/@FinCityTokyo/videos>

<参考資料> FinCity Global Forum関連のウェブサイト

第5回 2023年度 2024年1月31日

- 募集 日本語:<https://financial.jiji.com/seminar/20240131/fgf2024/>
英 語:<https://financial.jiji.com/seminar/20240131/fgf2024/en/>
- セッション動画 日本語・英語:<https://www.youtube.com/@FinCityTokyo/videos>

第6回 2024年度 2025年1月24日

- 募集 日本語:<https://events-fincity.tokyo/fgf/2025/>
英 語: <https://events-fincity.tokyo/fgf/2025/en/>
- サマリー動画 <https://youtu.be/XLLOimWexU?si=3CpreNF0bynVjp5>
- セッション動画 日本語・英語:<https://www.youtube.com/@FinCityTokyo/videos>

第7回 2025年度 2026年2月5日

- 募集 日本語:<https://events-fincity.tokyo/fgf-tamf/2026/>
英 語: <https://events-fincity.tokyo/fgf-tamf/2026/en/>
- セッション動画 日本語・英語:<https://www.youtube.com/@FinCityTokyo/videos>